

～三種町とともに④～

和歌山南陵高校 硬式野球部

今年は三種町でも新型コロナウイルス感染症の影響により多くのスポーツイベントが中止となっていますが、町と長い関わりのあるスポーツ団体から励ましのメッセージをいただきましたのでご紹介します。今回は和歌山南陵高校硬式野球部からです。

新型コロナウイルス感染症の影響により、日本中で厳しい日々が続いています。三種町でも、予定されていたスポーツ行事や合宿の中止が相次いでいるということを伺い、心よりお見舞い申し上げます。新型コロナウイルス感染症の影響により、和歌山南陵高校も4月から6月まで休校措置を実施しておりました。休校にともない本校野球部も十分な活動を行うことが出来ない状態が続き、休校期間中は、自主練習を中心に日々の練習を行ってきました。

本校野球部と三種町の関係は3年前よりスタートしました。合宿期間中は三種町の皆様の温かい支援を受け、素晴らしい環境の中、普段は対戦することができない地域のチームと試合を行うことができ、充実した合宿を送れましたことに、三種町の皆様に対して感謝の思いが尽きません。この三種町合宿を通じて選手たちは成長し、本校野球部は、昨年秋に創部以来初の近畿大会に出場することができました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、全国高等学校野球選手権大会が中止となってしまいましたが、和歌山県の頂点を目指し、選手たちは日々練習に励んでいます。

新型コロナウイルス感染症の状況により、今年度の三種町合宿を実施できるか不透明な状況ではありますが、今年も選手たちが三種町での合宿を通じて成長する姿を見ることができれば幸いです。

今後とも和歌山南陵高校硬式野球部が変わらぬご支援と、ご声援をお願いいたします。



最後に新型コロナウイルス感染症の一刻も早い終息、三種町の充実と発展、町民の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

和歌山南陵高校硬式野球部 監督 岡本 哲司



三種町の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。

私たち和歌山南陵高校硬式野球部は、昨年、近畿大会出場を控えた10月中旬、秋田遠征という形で、三種町で強化合宿をさせていただきました。大会目前ということもあり、部員たちの表情はとても硬かったと記憶していますが、町長様をはじめ、町民の皆様が行く先々で「近畿大会頑張っ！」と声をかけてくださいました。毎日美味しいお米やお水を使った心尽くしの料理を食べさせていただき、練習で疲れた身体を温泉で癒すうちに、緊張も解かれ、表情も次第に和らいでいきました。設備が充実したグラウンドを終日使わせていただいたことで、集中して練習ができ、心も身体も万全の状態に持っていくことができたのは、本当にありがたいことでした。今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、すべての大会が中止となり、「当たり前」だったことが、実は「有難い」ことであったのだと改めて気づかされました。三種町の益々のご発展と町民の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。またお会いできますことを部員一同楽しみにいたしております。

和歌山南陵高校硬式野球部 主将 尾場瀬 寛太